

平成25年12月 守口市教育委員会定例会の概要

○ 日 時 平成25年12月25日(水) 午前10時00分～午前10時50分

○ 場 所 守口市役所1号別館3階 第1委員会室

○ 出席者

教育委員

委員長	渡 邊 一 郎
委員長職務代理者	榎 原 恵 理 子
委 員	江 端 源 治
委 員	橋 爪 利 明
教育長	首 藤 修 一

事務局

教育次長	村田 康博	管理部長	鳥野 洋司
学校施設整備監	西 哲郎	指導部長	永井 竜二
生涯学習部長	松 良之	事務局参事	吉安 範純
中央公民館長	福井 光治	総務課長	藤本 淳司
教育施策推進課長	辻本 進	教育・人権指導課長	大野 友己
教育センター長	松本 紀容子	生涯学習課長	北山 義人
スポーツ・青少年課長	宇野田 信幸	放課後こども課長	西本 岳史

ほか担当職員

○ 審議内容

議案第44号 守口市教育財産の処分の申出について

【説明要旨】

市立第二中学校の敷地利用については、本市保育課より同中学校^⑮棟において、寺方保育所、南保育所の統合保育園舎の設置の申出がなされた。しかしながら、同中学校^⑮棟のコンクリート強度等につきまして調査した結果、コンクリート内部に含有する塩分が高濃度であったことから、将来にわたり安全性を担保することが難しいとの判断となり、新築で実施することとなった。

一方、統合保育所設置にかかる敷地面積等については、教育委員会事務局と保育

課の間で約1,500平方メートルということで調整し、一定の合意をしたところである。

このたび市長部局より、寺方保育所、南保育所の統合保育所及び現在南保育所に隣接している寺方元町4丁目第1児童公園についても第二中学校敷地内に設置するために同中学校の北東部に統合保育所用地として1,450平方メートル、児童公園用地として440平方メートル、合計1,890平方メートルの財産の移管の申出があった。当該敷地については寺方小学校、南小学校の統合校建設予定地となっているが学校用地として敷地面積を確保できることから、財産の移管を行おうとするもの。

【審議状況】

原案通り可決。

議案第45号 平成26年度全国学力・学習状況調査への参加について

【説明要旨】

去る12月2日、大阪府教育委員会を通じて文部科学省より実施要領の提示とともに、参加についての照会があった。

現在本市としては、平成24年度から平成26年度の守口市学力向上プランを策定し、学力向上推進会議等の開催、校内研究支援事業、学習支援サポーター事業等の施策を展開している。学力調査への参加については次年度も参加をすると8回目となるが、今後も施策の見直しや改善を行い、学校・家庭・地域が連携した取り組みを進める上でも、今回の全国調査に参加することは必要であると考えている。

【審議状況】

原案通り可決。

議案第46号 学童保育の充実を求める請願書

【説明要旨】

平成24年12月教育委員会定例会で審議のあった「学童保育の充実を求める請願書（もりぐち児童クラブ入会児童室において障がい児童の6年生までの入会を求めるもの）」について、現在継続審議となっていることから再度審議を行ったもの。

平成25年の夏季休業期間中において、現行施設にて4年生を対象として試行を実施し、10、11月に教育委員会定例会において保護者に対して行ったアンケート調査結果及び指導パートナーへの聞き取り調査結果等について報告を行った。担当課としては、施設の確保等の諸課題について子どもたちの安全を担保した上で受け入れられる環境を確保するためのさらなる検討と研究が必要ではないかと考えているところである。

このことから現在、安全面を含めた運営に係る問題点を再度精査しており、また、昨年8月の子ども子育て関連3法の成立により、平成25年5月に国において放課後児童健全育成事業に係る専門委員会が設置され、設備及び運営に係る基準等について検討がなされ、現在最終の取りまとめが行われていることから、その動向にも注視し、今後の事業実施の方向性を探っていく方針である。

【審議状況】

委員「受け入れについて、ほかに課題と感じられていることはありませんでしょうか。」

答弁「今回の試行結果から見ますと、子どもたちの安全確保をすることが大変難しい状況にあり、また、実施となりますとその受け入れに係る事業費、特に人件費が増額になるということもあります。さらに、利用者に御負担いただきます事業利用者負担金の受益者負担方法についても費用対効果を考慮しながら多角的に検討する必要があると考えております。」

委員「具体的に人件費はどれぐらいの額か、わかれば教えていただきたいんですが。」

答弁「現行体制で受け入れ学年を拡充し6年生まで、特に障がいを持つ児童の受け入れをした際には、人件費としての見込みですが、約1億円弱必要になってくると考えております。」

委員「今の、どれだけ障がいを持っている4年生以上がいるのか、人数の説明をしていただけませんか。」

答弁「今1年生から3年生をお預かりさせていただいている障がいを持っておられるお子さんにつきましては、現時点で46名おられます。6年生については把握で

きておりませんが、来年4年生、5年生になられる障がいをお持ちのお子さんについては23名と把握しております。」

委員「合計何名ですか。」

答弁「来年、担当課としましては5年生までというふうな受け入れも視野に入れていますが、5年生まででしたら69名になります。」

なお、昨年に引き続き同じ請願趣旨にて平成25年12月19日に請願が提出されたことから、合わせて審議を行った。

上記の質疑討論を経て、継続審議と決定。

事務局追記

議案第47号「守口市教育委員会事務局職員の人事異動案について」は、議案の匿名性から秘密会にて関係者のみで行い、原案どおり議決。